

プログラム様式

川・湖

プログラム名	見つけて、あつめて、つくってみよう！	
対象年齢	4歳児	
メッセージ	びわ湖には様々な自然物や生き物がいることに気づき、触れて楽しむ	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・砂浜に落ちているものの、色、形、種類、感触 ・自然物だけでなく、ゴミも落ちていること ・砂の感触、特性 	
参加者のめやす	幼児 30人	支援者 4人
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:00	集合して約束事を聞く	<p><約束事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・笛の音で保育者の周りに集まる。 ・勝手にびわ湖に入らない。 ・保育者が見える所であそぶように伝える。
0:05	自由に散策して楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・「こんなもの拾ったよ」と実際のものを見せて、探す意欲を高めます。 ・子どもたちが自由に見つけてきたものを「すてきだね」など認める言葉をかける。
0:12	<p>集合</p> <p>グループごとに決められたものを拾う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松の枝 ・石 ・木の実 ・枝、葉っぱ 	<ul style="list-style-type: none"> ・次の活動（お城をつくること）を伝えて、必要なものをグループごとに拾ってきてもらうように伝える。（拾うものはくじ引きで決める） ・グループごとに拾ったものをいれる箱を4つ用意する。 ・見本になるお城をつくっておく。



ハテナボックスを引くと、松葉が！このグループは松葉を集めよう！

年中

川・湖

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:15	グループごとに、生き物のお城をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ・砂山をつくって、グループが集めたものを使って飾り、お城を作るよう知らせる。 ・何の生き物のお城をつくるか相談する。「どんな生き物がいたかな？」
0:25	つくったお城を見せ合う	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとにできたお城をみんなで見て認め合う。
0:30	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのお城の特徴や違いをみんなで確認する。 ・どんな生き物がいるかなど、発見したことを伝え合う。
	<p>石と砂で何のお城かな？「シカとバツのお城。結婚するねん」</p>	<p>松葉と砂で何のお城？「ドジョウのお城。琵琶湖から入れる道があるねん。」</p>
		<p>プログラムを終えて「琵琶湖さん、ありがとう」「また来ようね」</p>
		<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閉じている松ぼっくりを園に持ち帰り、開く様子を観察する。（ピンに入れると笠が開いて出てこない） ・石を持ち帰り、石をキャンパスとして絵を描く。 <p>家庭で</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様子を報告し、家族で琵琶湖岸で自然物で遊んでもらう。（石を積んで生き物の棲みかを作るなど）
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンボール箱（集めたものを入れる箱4つ、くじ引き用の箱1つ） ・サンダル ・笛 ・砂遊び用のバケツ、スコップ 	

